

●しゃらくかい

# 写楽回会

令和2年12月31日 60

<https://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

投稿/投票宛先; kinuko\_thompson@hotmail.com

© 2020 Sharakukai

## 写真俳句



### 1 時間わず癒しの富士や山眠る

子供の頃から今もなお富士山に出会うたび嬉しい気持ちになります。※「山眠る」は冬の季語。



### 2 銀杏落葉弾む子供の声遠く

銀杏の落葉で黄色に染まった広場の向こうでは子供たちが歓声を上げて遊んでいました。※「銀杏落葉」は初冬の季語。



### 3 五月晴れ命脈つなぐ雲五筋

コロナで明け暮れた一年。東京の皐月の空にブルーインパルス of 慰安飛行。患者や医療従事者への癒やしに多くの共感を得た。この光景を見た私自身も。（借り画像です）

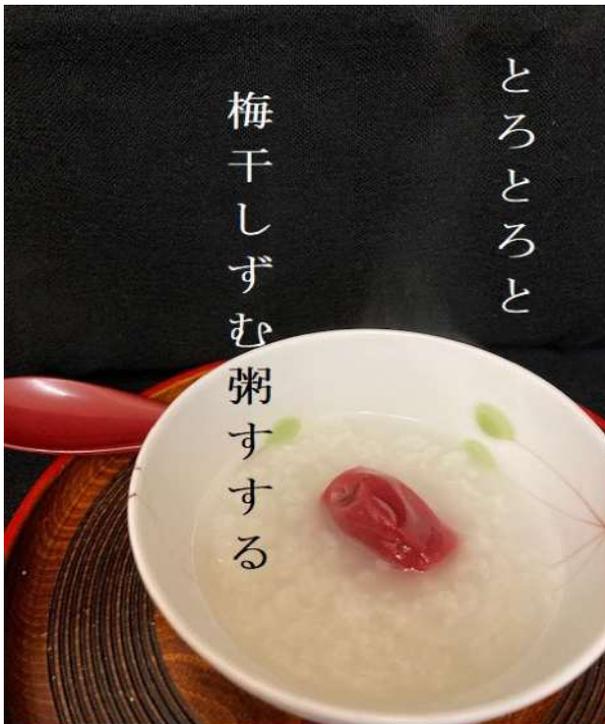
※「五月晴れ」はもともとは旧暦5月の季語だが、新暦5月の季語として定着している。



少し呑む気持ち落ち着く冬の夕

#### 4 少し呑む気持ち落ち着く冬の夕

※「冬」は冬の季語



梅干し  
ずむ  
粥  
すす  
る

と  
ろ  
と  
ろ  
と

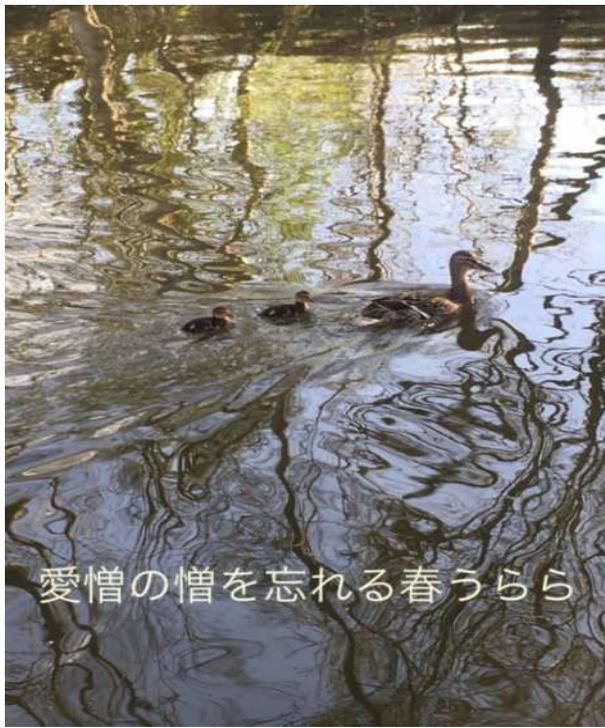
#### 5 とろとろと梅干しずむ粥すする

元気な時でも時々には食べたいお粥と梅干し。  
重湯たっぷりが好み。※「梅干」は晩夏の季語



#### 6 炬燵入りAI音の心地良さ

AIスピーカーは音声の指示で様々な音を再現してくれます。調べもいいのですが、水や小鳥などの自然音がより癒されます。※「炬燵」は冬の季語。



愛憎の憎を忘れる春うらら

## 7 愛憎の憎を忘れる春うらら

ごくたまにですが、自分が優しさだけになってるなあという実感があります。ネガティブ思考が消え失せる貴重なひととき！

※「春」は春の季語



御朱印帳  
開くページに色葉散る

## 8 御朱印帳開くページに色葉散る

御朱印帳いつの間にか5冊になりました。

※写真は準坊さんより拝借。

※「色葉散る」は秋の季語



焙煎の  
香り揺らいで  
律の風

## 9 焙煎の香り揺らいで律の風

コーヒープレイクは至福の時間。

※「律の風」（りちのかぜ）は秋の時候の季語。

## 俳句



## 癒し画像 読者CSさん

癒しをくれた子達。今はテレビの動物番組で癒されています。

- 1 爪出してあくびする猫小六月 季語：小六月（小春、陰暦10月）
- 2 家事中断炬燵に入りてうとうと 季語：炬燵（冬）  
炬燵に入ってゴロゴロするのが最高です。
- 3 ボイラーはご機嫌斜めぬるい風呂 季語：ボイラー（冬）  
ガス屋に電話しなくては。
- 4 リス小虫 亡き娘の化身か 名呼ぶ庭 季語：栗鼠（秋）  
娘は野生のリスが家の窓から見えるロンドンの穏やかな暮らしが好きでした。
- 5 席探しコートを脱ぎて寄席囃子 季語：コート（冬）  
寄席が好きで機会があれば出かけてます。出囃子が聞こえてくると和みます。
- 6 なぐさめといやしあたえし秋高し 季語：秋高し（秋）  
秋空が大好きです。
- 7 涼風の吹き通る宵司馬を読む 季語：涼風（晩夏）  
司馬遼太郎の歴史小説が好きです。夏の夜、涼風と冷えたビール片手に最高です。
- 8 冬の4時寒さ感じる夕日かな 季語：冬（冬）、寒し（冬）

## 短歌

- マム 「おかあさん」目閉じつぶやく我が声は亡き娘の声によく似て嬉し
- 準坊 歩数計連れ立ち歩く同じ距離歩幅の違い妻勝ち誇り  
散歩に出て歩数計は自分は9500歩、妻は一万歩超え。歩数で負けました。
- 北切雀 オンライン ネット不調も笑い種 Zoomは癒し ロックダウン

準坊

原因は加齢と言われ空笑い

耳鳴りで医者診断ニヤリと言「加齢からですね」だって。

菅さんは上から目線が俯瞰的

「俯瞰的、総合的に・・・」何を言ってんだか。

写真投稿



黒松としめ縄



鯉



臭木の実

## おまけ俳句

おこ **ありがたさひとしお沁みる去年今年**

この一年を無事に乗り切ることができ、有難いと思う事しきりの年の暮れです。

※「去年今年（こそことし）」は新年の季語。

準坊 **四時発走秋天翔る馬を見し**

先日夕方に散歩をしていて、偶然面白い時計を見つけ写真を撮りましたが一句添えてみました。

※「秋天」は秋の季語

北切雀 **コロナコロナ癒しは毛糸冬ごもり**

ロックダウン同様の外出規制が続きます。三段切れの句ですが、編み物三昧の日々。

※「冬ごもり」は冬の季語

**蕎麦買って餅買って待つ除夜の鐘**

※「除夜の鐘」は冬の季語。「蕎麦」は単独では季語にならない。「餅」は単独でも冬の季語とする歳時記もある。



## 令和2年11月「公園」（出題：池福楼）の作品と投票結果

<< >>は作者コメント、\* は読者コメントです。

\*「兼題」+「助詞」の号になりましたね。公園「の」「は」「に」と、助詞の働きを考えさせられました。

**写真俳句** 投票数：28

### 一席

**秋深む少し足ばや遊歩道** 北切雀（8票）

- \* 秋の寒さが感じられますね。中七が良いですね。
  - \* 納得。
  - \* 秋が深まっていくと何となく忙しくなります、少し足早がいいですね。
  - \* 晩秋の訪れは早いそして冬もまた。季節に追われるように日々の暮らしが過ぎてゆく。
  - \* 写真にホッとさせられました。
  - \* 句だけですと兼題の「公園」は出てきませんが、これも写真俳句ではOKのようですね。
- 作者：ゆるく受け止めて下さってありがとうございます。



**佳作**（令和2年11月号掲載順）

**公園の上向き蛇口そぞろ寒** 準坊

<< 深まる秋に公園の水飲場は利用者もめっきり減りました。>>

- \* 撮影者の身長が羨ましい。こんな上から目線をしてみたいものです。散らばる落ち葉に「そぞろ寒」がぴったりです。
- \* 上向きの蛇口寒そう！
- \* 季語「そぞろ寒」がいいですね。身体で感じる寒さより季節の移ろいを体感する意味合いで使われ、この画像の状況に良くフィットしています。





### 小春空善き人びとの楽土かな 池福楼

<< 温もり広がる陽の力はすごい。人々の顔に平和な表情が浮かぶ。>>

\* お日様は偉い。



### コロナ禍や人なき公園秋の午後 千泉

<< 2020年は大変な年でした。>>

- \* 100年に一度の病禍。歴史に立ち会ってしまった。
- \* 本当に大変な年です。煩わしいマスクを外し公園で思いっきり遊びたいです。
- \* この写真のような素敵な公園を一人じめできてゆっくり楽しめるのは、逆にラッキーで嬉しいですね。
- \* 今年を象徴している風景ですね。
- \* 雲が見下ろす。

\* 今年の災禍を回顧するように、無人の園に雲模様が棚引いて寂寥感があふれている。

### 斜め陽に国の公園惜しむ秋 iSAMU



<< 日光国定公園の金精峠から戦場ヶ原方面を望んだもので、左の山裾は男体山、右の山裾は外山（とやま）です。>>

- \* 生活圏を離れた公園で、去っていく秋を見送るひと時。山の色が素敵です。
- \* 写真を撮った場所に興味を持ちました。
- \* 雄大な自然に接して、俳句でその印象をスケッチしているようですね。
- \* 日本にも雄大な自然が残っていますね。



### 公園の落葉は鹿のフンだらけ 昼寝覚

<< 奈良公園の落葉の上を歩くときはよく注意する必要があります。>>

- \* 視線は自然に可愛いお尻へ。笑ってしまいました。
- \* 愛らしい鹿のいる風景写真、と思いきや、まさかのどんでん返しみたいで笑っちゃいました。
- \* フンも景観の一部。緑の持続的な再生に役立っているようですよ。



### ジャンパーを手に公園の吾子さがす 久芽

<< 北風が吹いて来ました。子供の上着を持って公園に。>>

- \* 子供の寒さの感じ方は大人と違う。大人の心配をよそに夢中で遊ぶ声が聞こえる。
- \* 母親の心配をよそに、寒い中子供たちは走り回っているのでしょうね。
- \* 夕焼け小焼けのBGMが聞こえてきそうな懐かしい公園の夕景です。
- \* 子どもは風の子 遊んでいる内は寒さなどヘッチャラなのでしょうね。



### 公園は犬の想いで黄の落葉 梵木

- \* 毎日の散歩コースだったのですね。
- \* 以前は愛犬を連れ公園を散歩してたのでしょね。
- \* 「犬の想い」が深く心に留める。愛犬に先だたれたのでしょうか。愛犬と行った公園の風景が甦る。「思い出」としなかったことで深みが増した。



### 公園に子らの声なし秋の雨 一枝

- \* 雨を撮りこむのは難しいが、今の時世に季節感を取り込んだしっとりした味わいの作品。
- \* 冷たい雨にコロナと相まって人影の無い公園の寂しさが伝わる。

## 俳句 投票数：26



### 公園画像 池福楼

<< 東京、池袋に最近できた大きな公園です。>>

- \* 池袋は幼馴染の町ですが、すっかりの様変わりで驚きました。

## 一席

### 公園に落葉馴染みの顔探す 一枝 (6票)

<< イギリスはコロナの第二波で自由に人と会うこともままならず、公園に行ってたまたま誰かに出くわすのがとても嬉しいです！>>

- \* なんと大変な年でした。「元気?」「元気。元気?」と声を掛け合える幸せ。
- \* 今年ならではの一句ですね、人とのつながりを求める心情が込められていて素直に納得。
- \* 秋は人恋しい季節。こんな時節ならなおさらに。
- \* 今はほんの少しの世間話でも嬉しいものですよね。

<< 公園のベンチでお日さまに手の平を向け座るのが好きです。>>

- \* 心豊かに寄り添う老後。小津安二郎の映画のシーンを思い出しました。手の平でビタミンD 摂取はいいアイデア。陽の恵みを頂く感じ、真似しよう。
- \* お年寄りの日向ぼっこの風景が見えてくるようです。
- \* 手の平を太陽に……、太陽の温もりを感じられますね。
- \* 穏やかな時の流れが感じられる句です。
- \* 和む光景ではありますがソーシャルディスタンス とやらが二人の間に割ってはいって来る嫌な時代です。

### 佳作 (令和2年11月号掲載順)

#### ぶらんこに老いぼれゆく吾秋哀れ 池福楼

<< 黒澤明監督の名作映画「生きる」の主役が乗る、ぶらんこの公園シーンが目につかぶ。我も乗って見るが…>>

- \* 秋は特に自身を振り返って、ちょっと感傷的になったりしますね。
- \* ファイト!!

#### 公園の草あおきまま冬に入る 北切雀

<< イギリスでは芝は「芝生」ではなく単に「草」と言われる事が多いです。一年中青いです。>>

- \* 句のリズムがいいですね。我が家にもそれらしい草があります。
- \* 冬の日本は公園も庭も枯草色ですね。
- \* 芝生は紅葉はしないですね。日本も同じです。
- \* 冬の樹木の枯れた風景に、青々とした芝生は救われる気分ですね。

#### 子らの声なき公園に荻 (おぎ) の声 準坊

<< 子供たちの居なくなった公園に秋風が吹き渡りました。  
※季語「荻の声」荻の葉を揺らす風がたてる音のこと。>>

- \* 少し悲しく、淋しい秋風の音が聴こえます。
- \* 「荻の声」よい言葉を教えてもらいました。
- \* 最近近所の公園もいつも無人です。

#### 小春日やふらここに座し揺れてみる 久芽

<< ぽかぽか陽気に誘われて公園でブランコに揺られてみました。ふらここ (ブランコ) は春の季語ですが冬の季語「小春日」を強調しました。>>

- \* ブランコと小春日はいい組み合わせですが、それが更に優しい「ふらここ」になって小春日が強調されました。
- \* コロナで悪いことばかりじゃないんですよ。考え方を変えてみれば、いつもは子供たちに占領されているブランコも暖かな陽射しの中大人が楽しめる…コロナに負けないぞう!

#### ドングリの公園 今はまごこ居ず マム

<< 孫が拾って来ましたが、今は痩せてしまったドングリだけが残っています。>>

- \* 捨てられない大切な思い出の、どングりですね。
- \* 破調の句で上手くまとめていますね。秋風を感じます。

#### 犬遊ぶ赤黄緑初冬の樹 梵木

- \* 漢字が並び過ぎた気もしますが、それもまた一興。

## 公園の銀杏落葉に影遊ぶ 昼寝覚

<< 銀杏落葉で黄色のじゅうたんになったような上に、子供らの遊ぶ影が躍動していました。>>

- \* 我が家の周りにも銀杏の木が多く黄色く敷き詰められた葉の道を歩き、風が吹き舞い散る沢山の葉を見て楽しんでます。
- \* ちょっと幻想的なシーンを想像しました。
- \* 黄色と黒 色彩にピントが合っていていいですね。

- \* 令和3年睦月1月兼題は池福楼さんから「寒椿」と出ています。如月2月はiSAMUさんから「梅」、弥生3月は一枝さんから「橋」と出ています。
- \* 令和2年師走12月号の作品の写俳、俳句の中で「いいね」と思われた2作品の番号を投票して下さい。
- \* 句とは別に、写真として特にいいと思われる写俳作品がありましたら「写真いいね!」として投票下さい。
- \* 投票しなかった作品へのコメントも遠慮なくお寄せ下さい。短歌、川柳も大歓迎です。
- \* 令和2年12月号への投票、令和3年1月号作品への投句、投稿の締め切りはともに令和3年1月20日です。
- \* 随想、珍事報告など書き込みの他、読者さんからの写真や句の投稿、兼題提案もお待ちしています。

### 新たなお知らせ

- \* 令和3年睦月1月号からは投票方法が少し変わります。持ち票数は2票と変わりませんが、従来通り写俳、俳句それぞれ2票ずつの投票でも、特に気に入った1作品に持ち票の2票を使つての投票でも結構です。
- \* 令和3年から3ヵ月毎に「この写真で一句」という部門を始めます。兼題は言葉ではなく写真です。
  1. 兼題写真から自由に発想して「俳句」を詠んで下さい。  
 投稿期間は3ヶ月、締め切りは3月20日、まとめて4月号で発表します。  
 投稿期間中の何月の句でも自由ですがその季節、季語を詠みこんで下さい。
  2. 川柳、短歌と同様に投稿は自由です。
  3. 作品は記名で投票の対象外となります。
  4. 1月～3月の最初の兼題写真は池福楼さんから、以下の写真を頂いています。



#### 「写楽句会」(五十音順)

池福楼、iSAMU、一枝、おこ、北切雀、準坊、隅っ孤、沈丁花、千泉、久芽、昼寝覚、梵木、マム  
 筆責：北切雀 校正：準坊、池福楼

写楽句会 連絡先：kinuko\_thompson@hotmail.com

© 2020 Sharakukai

写楽句会 : <https://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

四季の森空間 : <https://isamusouma.web.fc2.com/>

皆さま、よいお年を